

年末年始の

交通事故防止運動

12・10～1・10

ゆく年くる年

みんな笑顔で交通安全

広報 海老名



市の木つづれ



市の花さつき

発行・海老名市役所・海老名市国分155／編集・秘書広報課／電話・31-2111（代）／〒243-04

毎月1日・15日発行

これが 庚神用しめ縄飾り



残っている古い風習



今年も残すところあとわずか。大掃除や年賀状書きなど忙しい日々の連続ですが、新年を迎えるにあたって忘れてならないもの一つにしめ縄飾りの準備があります。そこで、今回はしめ縄飾り作りの名人、上河内の大賀年一さん（農業69歳）から簡単なしめ縄飾りの作り方とお話を伺ってみました。

昔は手作りが主流

このしめ縄飾り、現在では、市販されているものを使用する人がほとんどですが、農業の機械化が進み、しめ縄飾りの材料であるつの需要が減少する以前は、井戸神用（＝お福袋用など）もあり、昔はどの農家でも五つ（五のしめ縄飾りを飾っていた）です。

しめ縄は元来、中国から伝わったもので、神聖な場所に張りめぐらす縄、悪鬼を趕るための縄といふ意味が含まれています。そのため、年の始めにしめ縄を門前に飾り、不運をもたらす悪鬼が家の中に入るのを防いで平穡な年を迎えるとする風習が生まれた、と言えています。

「いすれにしても昔のしめ縄飾りは質素なだけが多かった」と大賀さんは、「昔の農家では、イチコ（＝穀物やたい肥の運搬用具）、ワラジ、俵などの農業の道具を、自分の田でどれたりをを使って作っていました。当然どの農家でもしめ



「手作りのしめ縄飾りからは作った人の心が伝わってきます」と語る大賀さん

しめ縄飾りでよい年を

ご存じですか
こんな風習

しめ縄飾りは手作りで、来年こそは良い年であることを願いを込めて編んだもので」と語っています。

しめ縄飾り、という言葉から私たちは玄関用の飾り（写真上）を連想しがちです。しかし、ほかにも神棚用、庚神（こうじん）用なども同じで、作り方は井戸神用とともに同じです。

もともと、その家のしきたりによって様々な飾り方や、昔からの言い伝えでまたくしめ縄飾りをしない家もある、とのことです。

「いすれにしても昔のしめ縄飾りは質素なだけが多かった」と大賀さんは、「昔の農家では、イチコ（＝穀物やたい肥の運搬用具）、ワラジ、俵などの農業の道具を、自分の田でどれたりをを使って作っていました。当然どの農家でもしめ

先が左向きのしめ縄飾り

（下図参照）を、西または北向きの場合は神先が右向

きの飾りを作り、飾りつけの日も二十九日は苦に通じ、三十日は一夜づけ



本を一本ひいて根元が三十五本
本を一本ひいて左巻きに編む

（2）交差させ二つ折りにしてから
（＝バラけあるのを防ぐ）と一緒に

本、長さ七十センチを編み口にならぶに差し込む（差し込む部分は神先約五五）

（3）五本ほど編んだら、飾り用のワラ（＝
ま、手のひらのひも）を入れながら編み上げ、ほしけないように編む

（4）飾り用のワラを差し込んだまま、下ざがれを束ね根元の長さをハサミで切りそろえる。

（5）編み上げた後、編んでいた下ざがれを束ねながら、根元の方を下にして、立てかけて飾ってください。

市でも受付(12月24日まで)

コロンビアの火山噴火災害

新たな火の恵み

この募金は全額神奈川県日本メ

キシ親善友好協会に送り、救援

活動を続けています。

ご協力ありがとうございます。

ご協力をどうぞ

お願いします。

市では日本国際

連合会議会員

本部の呼びかけに

応じ、救援金の

受付をしています。

みなさまの

お力をお願いします。

十二月十五日、

スバルデルル

ス山が噴火し、死

者三万人も達す

る今世紀最大級の

火災が発生し

ました。

市では日本国際

連合会議会員

本部の呼びかけに

応じ、救援金の

受付をしています。

みなさまの

お力をお願いします。

十二月十五日(土曜)

午後七時半

市役所一階書類課

(内線)

おまます。機関でも募金を

受け付けています。

また銀行金

受け付ける場所

十二月十五日(土曜)

午後七時半

横浜銀行県行支店

(普通預金) 8

おまます。また銀行金

受け付ける場所

十二月十五日(土曜)

午後七時半

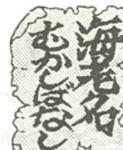
市役所二階書類課

(内線)

創立十周年記念式典で功労者を表彰

弘化三年（八四〇）生まれの祖父が子供の頃の話によつてか、百二十年くらい前の「こだま」。浜田の妙常寺で大いに騒ぐるのを好んで、毎晩、それを肴（さかな）に酒を飲んでいた。結婚の祝いごとや神事では、鰯はまゝさうして魚と同時に、お酒を飲んでいた。夜になると住職が鰯を焼くので、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。夜になると住職が鰯を焼くので、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

夜になると住職が鰯を焼くので、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。夜になると住職が鰯を焼くので、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。夜になると住職が鰯を焼くので、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。



第127話

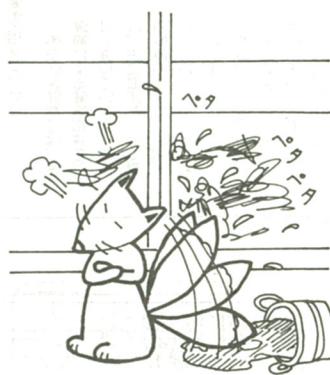
狐十五話

その二

狐のいたずら

んとんと叩（たたく）住職は「ほい」と言って、いつもその半分を雨戸の間から外へぼうり出してやった。

そんなとから、住職が鰯を焼いて飲んでいる。もはやしないので、狐はしきりに雨戸を叩く。



寺男はうまいので雨戸を開け、「うまいなあ。いくらねだつてやれるものか」と、鬼のいぬ間の洗濯をきめこんでいる

本でもうえやれば、今ばれ

海老名もかしむかし

☎33・3838

海老名の昔ばなしを電話で聞けます

【注】狐十五話は毎月十五日
発行の本紙に連載します。

だけしかないのだぞ」とあきらめて帰つたろう。かわいそうなりとをしたのだ」と、翌晩わざわざ山の鷹を當山まで置きに行つたというのである。

例年、大掃除をする家庭が年末に集中し、ゴミが多量に出ることが予想されま



す。円滑なゴミ収集をするため、大掃除は早めにお願いしま

「収集に協力を

年末年始の収集日程

このポンプ車は、第八分団が十四年間使用して老朽化が進んだ消防自動車に替わるもので、排気量三千九百五十、百十五馬力、四輪駆動で、消防分団の消防車では初のドア付ポンプ車であるため、式後、第八分団員からは「新しい消防車を購入された」という意見も聞かれた。

分団の今後の活動が期待できま

だ。

新規のポンプ車を購入された

第八分団は月曜日終業となり

同教室は十月中旬から毎週金曜

日に行われており、参加者十二人

のほとんどがころる回すのが初

めて。最初は講師の市美術協会員

鈴木良夫さん（本郷、72歳）、中野

正治さん（今里、72歳）らの指導

で簡単なお皿からいい飲み、湯の

み、花びんなど現在までに約三百

点を完成させている。

最初は花びんを作らうつもりで

ころるを回していたが、いつの間

にか湯のみになっていた」という

人も……。講師の鈴木さんも「作業

中は全員が真剣そのもの。初心者

が始めた。

第8分団は月曜日終業となり

同教室は月曜日終業となり

孫や知人にプレゼントする予定だ

完成したらだれにあげようかな



このポンプ車は、第八分団が十四年間使用して老朽化が進んだ消防自動車に替わるもので、排気量三千九百五十、百十五馬力、四輪駆動で、消防分団の消防車では初のドア付ポンプ車であるため、式後、第八分団員からは「新しい消防車を購入された」という意見も聞かれた。

分団の今後の活動が期待できま

だ。

新規のポンプ車を購入された

第八分団は月曜日終業となり

同教室は十月中旬から毎週金曜

日に行われており、参加者十二人

のほとんどがころる回すのが初

めて。最初は講師の市美術協会員

鈴木良夫さん（本郷、72歳）、中野

正治さん（今里、72歳）らの指導

で簡単なお皿からいい飲み、湯の

み、花びんなど現在までに約三百

点を完成させている。

最初は花びんを作らうつもりで

ころるを回していたが、いつの間

にか湯のみになっていた」という

人も……。講師の鈴木さんも「作業

中は全員が真剣そのもの。初心者

が始めた。

第8分団は月曜日終業となり

同教室は月曜日終業となり

孫や知人にプレゼントする予定だ

完成したらだれにあげようかな

う会員もいて盛り上がりました。

また、発表を終えた会員は、舞台に拍手を送りながら、持ち寄ったお菓子を食べながら互いの近況報告をし合ふなど、終始なやかな雰囲気に包まれたひとときだった。写真は、大谷の島夏子さんによる舞踊「矢切の渡し」。



このポンプ車は、第八分団が十四年間使用して老朽化が進んだ消防自動車に替わるもので、排気量三千九百五十、百十五馬力、四輪駆動で、消防分団の消防車では初のドア付ポンプ車であるため、式後、第八分団員からは「新しい消防車を購入された」という意見も聞かれた。

分団の今後の活動が期待できま

だ。

新規のポンプ車を購入された

第八分団は月曜日終業となり

同教室は十月中旬から毎週金曜

日に行われており、参加者十二人

のほとんどがころる回すのが初

めて。最初は講師の市美術協会員

鈴木良夫さん（本郷、72歳）、中野

正治さん（今里、72歳）らの指導

で簡単なお皿からいい飲み、湯の

み、花びんなど現在までに約三百

点を完成させている。

最初は花びんを作らうつもりで

ころるを回していたが、いつの間

にか湯のみになっていた」という

人も……。講師の鈴木さんも「作業

中は全員が真剣そのもの。初心者

が始めた。

第8分団は月曜日終業となり

同教室は月曜日終業となり

孫や知人にプレゼントする予定だ

完成したらだれにあげようかな

う会員もいて盛り上がりました。

また、発表を終えた会員は、舞台に拍手を送りながら互いの近況報告をし合ふなど、終始なやかな雰囲気に包まれたひとときだった。写真は、大谷の島夏子さんによる舞踊「矢切の渡し」。

市老連（演芸大会）開かれ
る

親ばく深まつた
祐治会長、会員二千八百十二人
主催の演芸大会が行われた。

同大会は会員同士の親睦と交流を深めるため毎年、二回行われているもので、今回も市内各地から喉（の）ど慢、踊り慢のお年寄り二百十人が参加してカラオケ、三味線、民謡踊りなど計百四の出し物を披露。演歌「矢切の渡し」の替え歌「芦沢の渡し」を歌

う会員もいて盛り上がりました。

また、発表を終えた会員は、舞台に拍手を送りながら互いの近況報告をし合ふなど、終始なやかな雰囲気に包まれたひとときだった。写真は、大谷の島夏子さんによる舞踊「矢切の渡し」。

湯を掛けられた狐は足立た

て、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

寺男はうまいので雨戸を開け、「うまいなあ。いくらねだつてやれるものか」と、鬼のいぬ間の洗濯をきめこんでいる

「それはお前が悪い」ととえ足され

て、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

寺男はうまいので雨戸を開け、「うまいなあ。いくらねだつてやれるものか」と、鬼のいぬ間の洗濯をきめこんでいる

「それはお前が悪い」ととえ足され

て、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

弘化三年（八四〇）生まれの祖父が子供の頃の話によつてか、百二十年くらい前の「こだま」。浜田の妙常寺で大いに騒ぐるのを好んで、毎晩、それを肴（さかな）に酒を飲んでいた。結婚の祝いごとや神事では、鰯はまゝさうして魚と一緒に、お酒を飲んでいた。夜になると住職が鰯を焼くので、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

夜になると住職が鰯を焼くので、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

寺男はうまいので雨戸を開け、「うまいなあ。いくらねだつてやれるものか」と、鬼のいぬ間の洗濯をきめこんでいる

「それはお前が悪い」ととえ足され

て、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

寺男はうまいので雨戸を開け、「うまいなあ。いくらねだつてやれるものか」と、鬼のいぬ間の洗濯をきめこんでいる

「それはお前が悪い」ととえ足され

て、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

寺男はうまいので雨戸を開け、「うまいなあ。いくらねだつてやれるものか」と、鬼のいぬ間の洗濯をきめこんでいる

「それはお前が悪い」ととえ足され

て、當山の狐が異（いな）いをして、それを届けた。

市老連（演芸大会）開かれ
る

祐治会長、会員二千八百十二人
主催の演芸大会が行われた。

同大会は会員同士の親睦と交流を深めるため毎年、二回行われているもので、今回も市内各地から喉（の）ど慢、踊り慢のお年寄り二百十人が参加してカラオケ、三味線、民謡踊りなど計百四の出し物を披露。演歌「矢切の渡し」を歌

う会員もいて盛り上がりました。

また、発表を終えた会員は、舞台に拍手を送りながら互いの近況報告をし合ふなど、終始なやかな雰囲気に包まれたひとときだった。写真は、大谷の島夏子さんによる舞踊「矢切の渡し」。

市老連（演芸大会）開かれ
る

祐治会長、会員二千八百十二人
主催の演芸大会が行われた。

同大会は会員同士の親睦と交流を深めるため毎年、二回行われているもので、今回も市内各地から喉（の）ど慢、踊り慢のお年寄り二百十人が参加してカラオケ、三味線、民謡踊りなど計百四の出し物を披露。演歌「矢切の渡し」を歌

う会員もいて盛り上がりました。

また、発表を終えた会員は、舞台に拍手を送りながら互いの近況報告をし合ふなど、終始なやかな雰囲気に包まれたひとときだった。写真は、大谷の島夏子さんによる舞踊「矢切の渡し」。